

上部に捨印を
押してください。

転用事由の詳細

譲受人： 現在、県営住宅に入居しているが、子供（2人）も成長し部屋数が少なく困っている。
住宅を建てるべく用地を選定していたが、実家の側に家を建築し、ゆくゆくは農業を継ぎたい意向があることから父より農地を借受けて自己用住宅を建築したい。

譲渡人： 息子の住宅建設のために土地を提供したい。

許可日より前に工事着手することはできません。

転用の時期

工事着手年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	事業の操業期間又は施設の利用期間	〇〇年 〇〇月 〇〇日
工事完成年月日	〇〇年〇〇月〇〇日		から 20 年間

転用目的に係る事業又は施設の概要

	名称	棟数	建築面積	所要面積	備考
土地造成				m ²	
建築物	一般住宅	1棟	〇〇.〇〇 m ²	〇〇〇.〇〇	
小計		1棟	〇〇.〇〇	〇〇〇.〇〇	
工作物					
小計					
計		1棟	〇〇.〇〇	〇〇〇.〇〇	

地下資源採取の場合 掘削深 m 採取量 m³

資金調達についての計画

資金証明書額面ど
おりに記入する

(必要経費内訳)		(調達方法)	
土地購入費（賃借料）	円	建物建築費	〇〇〇 円
施設費	円	土地造成費	〇〇〇 円
費	円	合計	〇〇〇 円
		自己資金	〇〇〇 円
		〇〇銀行から借入	〇〇〇 円
		補助金	円

転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要

東側は市道（5m）、南側は宅地、西側は畑、北側は田。東側道路の高さまで盛土をし、西側と北側の境界にはコンクリートで土留めをする。西側・北側からは2m以上離して建築し日照に配慮する等、付近の農地、作物等に被害の無いように施工する。生活排水は浄化槽・柵を設置し東側側溝に放流する。

関係法令の許認可申請届等手続状況

開発許可申請：令和〇年〇月〇日に申請済み。
農振除外 認可年月日 令和〇年〇月〇日、館林市土砂条例は500m²未満のため非該当。

その他参考となるべき事項